

平成25年度 第2回 宇都宮市冒険活動運営協議会会議次第

○ 日 時 平成25年12月11日(水) 10:00～11:30
○ 会 場 宇都宮市冒険活動センター 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

① 平成25年度事業経過報告について

ア 学校受入事業

イ 主催事業

ウ 一般利用

② その他

(2) 協議事項

① 平成26年度事業計画について

ア 学校受入事業

イ 主催事業

② その他

4 その他

5 閉 会

平成25年度 宇都宮市冒険活動運営協議会委員名簿

NO	区 分	委員名	団体名等
1	学校教育関係	橋本 和英	宇都宮市小学校長会 姿川第一小学校長
2		高田 芳紀	宇都宮市中学校長会 若松原中学校長
3	社会教育関係	馬上 剛	宇都宮市PTA連合会 常任理事
4		矢野 篤	宇都宮市子ども会連合会 常任理事
5		森山 公子	宇都宮市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会 会長
6		相田 美智子	宇都宮市レクリエーション協会 理事
7		村上 敬吾	栃木県キャンプ協会 副会長
8	学識経験者	伊東 明彦	宇都宮大学 教授
9		沼尾 順市	篠井地区ゆたかなまちづくり協議会 会長
10		天谷 文夫	栃木県林業センター場 場長
11		坂内 剛至	有限会社ネイチャープラネット 代表
12	公募	入江 尚見	主婦
13		芥川 一男	会社員

平成 25 年度経過報告

冒険活動事業の考え方

里山の豊かな自然のなかでの冒険活動・自然体験活動を通して

- ・子どもたちが主体的に取り組み、それぞれにともなう様々な困難や課題を克服し、感動や達成感を味わい、自ら問題を解決する能力を養うとともに、人間力や豊かな心をはぐくむ。
- ・自然に親しみ、理解を深めるとともに、人と人とのふれあいにより社会性や人間性の向上を図る。

ア 学校受入事業（進捗状況 ○：実施 △：一部実施 ー：未実施）

平成 25 年度具体目標（◇）・具体策（○）・重点課題（◎）

◇ねらいに迫る冒険活動教室の実施

○指導者研修会の充実	○	・計画通り実施済み
◎ナイトプログラムの推進	○	・キャンプファイヤー 小：18校 中：5校 ・キャンドルファイヤー 小：2校 中：8校 ・ナイトハイク 小：4校 中：0校 ・レクリエーション等 小：7校 中：6校

※冒険活動教室の実施状況（12/11 現在）

中学校 25 校は、計画通り実施。

小学校は、37 校が計画通り実施。2 校（姿川中央小・姿川第一小）は台風の影響により実施延期。

◇小中一貫教育への対応

○地域学校園を基本に日程を組み、交流可能なものとする。	○	6 地域学校園が同日での冒険活動教室を実施し、小中の交流を深めた。 また、小学校同士の交流活動も数多く取り入れられている。
○研修会での小中連携（活動、集会等での交流）の紹介	△	指導者研修会で紹介をしているが、市内全教職員への周知は不十分。
○小中交流についての紹介	△	対象校のみへの紹介となっている。

◇調査研究の充実

○アンケートによる教育効果の測定	△	市内 93 の小中学校の協力の下、アンケートを実施中。 3 月末に集計、まとめ発表予定。 また、H24 年度結果を「栃木教育研究発表大会」で発表。
------------------	---	---

◇インターンシップ受け入れへの対応

○中学生の宮っ子チャレンジ	○	88 名（19 校）
○高校生・大学生	○	1 名（宇都宮工業高校）
○大学生	○	4 名（宇都宮大学）
○社会人の社会体験研修	○	教職 10 年目研修 3 名 （宇都宮市 2 名・日光市 1 名）

【参考】 平成25年度学校利用及び主催事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	月	水	土	月	木	日	1
2	火	木	日	火	金	月	2
3	水	金	月	水	土	火	3
4	木	土	火	木	日	水	4
5	金	日	水	金	月	木	5
6	土	月	木	土	火	金	6
7	日	火	金	日	水	土	7
8	月	水	土	月	木	日	8
9	火	木	日	火	金	月	9
10	水	金	月	水	土	火	10
11	木	土	火	木	日	水	11
12	金	日	水	金	月	木	12
13	土	月	木	土	火	金	13
14	日	火	金	日	水	土	14
15	月	水	土	月	木	日	15
16	火	木	日	火	金	月	16
17	水	金	月	水	土	火	17
18	木	土	火	木	日	水	18
19	金	日	水	金	月	木	19
20	土	月	木	土	火	金	20
21	日	火	金	日	水	土	21
22	月	水	土	月	木	日	22
23	火	木	日	火	金	月	23
24	水	金	月	水	土	火	24
25	木	土	火	木	日	水	25
26	金	日	水	金	月	木	26
27	土	月	木	土	火	金	27
28	日	火	金	日	水	土	28
29	月	水	土	月	木	日	29
30	火	木	日	火	金	月	30
31		金		水	土		31

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	火	金	日	水	土	土	1
2	水	土	月	木	日	日	2
3	木	日	火	金	月	月	3
4	金	月	水	土	火	火	4
5	土	火	木	日	水	水	5
6	日	水	金	月	木	木	6
7	月	木	土	火	金	金	7
8	火	金	日	水	土	土	8
9	水	土	月	木	日	日	9
10	木	日	火	金	月	月	10
11	金	月	水	土	火	火	11
12	土	火	木	日	水	水	12
13	日	水	金	月	木	木	13
14	月	木	土	火	金	金	14
15	火	金	日	水	土	土	15
16	水	土	月	木	日	日	16
17	木	日	火	金	月	月	17
18	金	月	水	土	火	火	18
19	土	火	木	日	水	水	19
20	日	水	金	月	木	木	20
21	月	木	土	火	金	金	21
22	火	金	日	水	土	土	22
23	水	土	月	木	日	日	23
24	木	日	火	金	月	月	24
25	金	月	水	土	火	火	25
26	土	火	木	日	水	水	26
27	日	水	金	月	木	木	27
28	月	木	土	火	金	金	28
29	火	金	日	水	土	土	29
30	水	土	月	木	日	日	30
31	木	日	火	金	月	月	31

【参考】 学校利用等における保健室利用状況

	内 科							外 科										合計
	頭痛	腹痛	発熱	咽頭痛	気分不良	その他	計	すり傷	切り傷	虫刺され	とげ	火傷	捻挫	打撲	骨折	その他	計	
4月	8	1	2		2	4	17	8	1	8	13	4	2	16	1	11	64	81
5月	4	2	3	4	10	4	27	8	1	39	6	1	13	19		35	122	149
6月	5	4	2		9	3	23	17		34	1	10	7	10		18	97	120
7月	19	12	8	1	11	3	54	6		68	2	3	14	25		17	135	189
8月	1	1			7	1	10	2		6	3	1		3		10	25	35
9月	3	1	5	1	5	1	16	3		7	4	2	4	1		14	35	51
10月	4	1	3		4	5	17	8	2	5	6		5	11	1	4	42	59
11月		1	1		1		3	3		1		1	7	4		4	20	23
12月																		
1月																		
2月																		
3月																		
合計	44	23	24	6	49	21	167	55	4	168	35	22	52	89	2	113	540	707

【大きな怪我の状況について】

25. 4. 23	中学生男児	舌裂傷・顔面挫創	MTB活動中に転倒
25. 4. 27	中学生男児	左手首骨折	勇気のどうくつ付近で転倒
25. 10. 30	中学生男児	橈骨・尺骨骨折	ロッジ内で走っていて転倒

イ 主催事業（進捗状況 ○：実施 △：一部実施 ー：未実施）

平成 25 年度具体目標（◇）・具体策（○）・重点課題（◎）

◇魅力ある主催事業の展開

○ <u>企画立案の工夫</u>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・家族ふれあいキャンプ 5/18（土）～19（日）1泊2日 参加者 18家族63名 テント設営・ネイチャーゲーム・野外炊飯 登山・カヌー・基地作り・つり 冒険シアター（職員による影絵ショー） ・冒険キャンプ 8/7（水）～9（金）2泊3日 参加者 68名 イニシアティブゲーム・野外炊飯 田川川下り・カヌー体験・キャンプファイヤー ネイチャーゲーム
◎ <u>エンジョイサタデーの充実</u>	△	<ul style="list-style-type: none"> ・11/23 現在 6回実施 参加者合計 400名
○ <u>子どものもりオープンデーの実施</u>	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・3/15（土）実施予定
○ <u>地域の活用（人材，食材，自然）</u>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・冒険キャンプにおいて、宝木用水石那田，大網の用水組合の協力の下，川下り，カヌー体験を実施。 ・子どものフェスティバルでの連携 篠井地区まちづくり協議会（うどん，農産物の販売） 松寿会（竹馬・篠竹鉄砲など）

◇指導者養成事業の充実

○ <u>自然体験活動指導者養成研修会の実施</u>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・6/15（土）～17（日）1泊2日 参加者 25名 ・8/6（火）～9（金）3泊4日 参加者 36名 ※宇都宮大学との連携事業
○ <u>養成指導者の活用</u>	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジョイサタデー，子どものもりフェスティバルを中心に，センター主催事業でボランティアとして活用 エンジョイサタデー 子どものもりフェスティバル 冒険キャンプ 1名
○ <u>養成指導者のスキルアップ対策</u>	△	<ul style="list-style-type: none"> ・研修終了後，全体での振り返りを2回実施 ・随時スキルアップ研修を開催 ・宇都宮大学フレンドシップ事業 研修会への参加

平成25年度主催事業一覧

区分	No.	事業名	期日(期間)	対象・募集人数	
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会	6月15日(土)～16日(日) (1泊2日)	自然体験活動に興味のある18歳以上の人 20名 25名	
			8月6日(火)～9日(金) (3泊4日)	宇都宮大学 学生 30名 36名	
	2	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月18日(火) (日帰り:1日)	4・5月利用校教員(6校) 5校 5名	
			※中学校と同日利用については学校ごとに対応する。		
			② 5月28日(火) (日帰り:1日)	7・8月利用校教員(5校) 4校 4名	
			③ 6月25日(火) (日帰り:1日)	9～11月利用校教員(9校) 9校 9名	
			④ 9月10日(火) (日帰り:1日)	12月～1月利用校教員(17校) 17校 17名	
		⑤ 12月3日(火) (日帰り:1日)	2月～3月利用校教員(13校)		
	3	中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定	利用校(25校)	
		中学校冒険活動実技研修会	① 4月16日(火) (日帰り:1日)	5～7月利用校教員(12校) 11校 11名	
			② 8月1日(木)(日帰り:1日) 先生のための自然体験活動研修会と兼ねる	8～11月利用校教員(13校) 地域学校園実施の小学校教員(15校) 小・中学校教員希望者 28名	
4	先生のための自然体験活動研修会	8月1日(木)(日帰り:1日) 中学校冒険活動実技研修会と兼ねる	28名		
5	利用者のための研修会	6月2日(日) (日帰り:1日) ※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者50名 47名		
一般公募事業	6	家族ふれあいキャンプ	5月18日(土)～19日(日) (1泊2日)	20家族 18家族 63名	
	7	冒険キャンプ	8月7日(水)～9日(金) (2泊3日)	小学5年生～中学生定員50名 68名	
施設理解利用促進事業	8	子どものもりオープンデー	3月15日(土) (日帰り:1日)	市民一般	
	9	エンジョイサタデー (年間7回)	土曜日 4/13・5/11・6/29・7/13・9/28・11/23・1/11	市民一般 368名(11/23現在)	
	10	子どものもりフェスティバル	10月27日(日) (日帰り:1日)	市民一般 1000名	
	11	全国一斉オープンデー 体験の風をおこそう	10月20日(日) フェスティバルと同時開催	今年度不参加	

[11種24事業]

ウ 一般利用（進捗状況 ○：実施 △：一部実施 ー：未実施）

平成 25 年度具体目標（◇）・具体策（○）・重点課題（◎）

◇利用促進

○食育フェアにおけるパネル展示	ー	・食育フェアへのパネル展示は行わなかった。 ・新たに宇都宮南図書館と連携し、パネル展とクラフトのワークショップを開催
○エントランスホールのモニター設置	○	・設置が完了し、週末に紹介ムービーを放映
○HP リニューアル	ー	・教育センターと打合せ済み。光回線工事が済み次第、外部サイトを立ち上げる予定。

◇公園内設備の充実

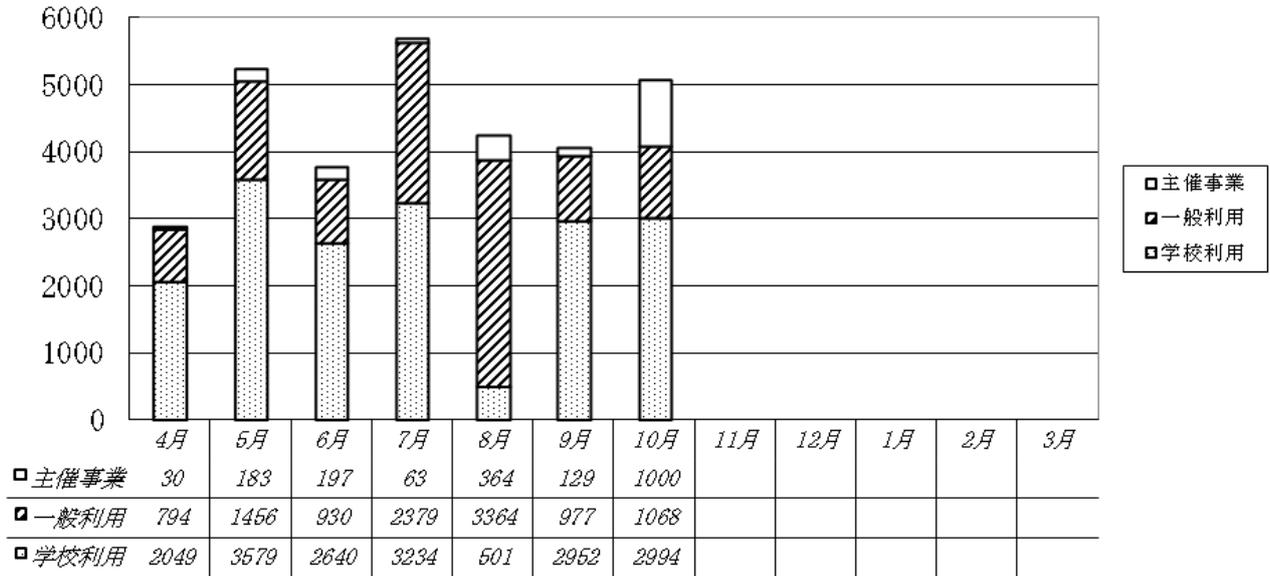
○園内施設の修繕及び環境整備	○	・ロッジの木製デッキ、野外炊飯場テント部分、園内階段等緊急性の高いものから随時修繕を実施。
○スズメバチ対策	○	・危険箇所をロープでくくるなど利用者への注意喚起を行った。
○昆虫・沢ガニ採集に対する対応	○	・看板をたてるとともに、利用者への呼びかけを行った。

◇活動の充実

○一般利用者のための新規活動の開発	△	・アンケートや利用者の声を参考に、園内で完結する散策系ゲームの開発を検討中。
○事前打合せ、下見、活動紹介の充実	○	・育成会や社会教育団体など団体の代表者と積極的に連絡をとり、下見、打ち合わせを実施している。
◎活動の安全基準の見直し	○	・イニシアティブゲームにおいて、センターエレメントを使用する場合の基準を設定。リーダーバンクからの紹介が基本になるが、団体に有資格者（CONE リーダー、自然体験活動指導者等）がいる場合は、事前の打ち合わせ、下見を行った後使用可能とする。 ・注意喚起の看板の設置
○リーダーバンクの活用	○	・26 団体 1635 人に対して、164 名のリーダーを紹介
○利用者のための研修会の充実	○	・宇都宮市子ども会連合会と連携し、研修会を開催（6/2）。広く利用促進を図ることができた。 ・参加者増に伴う職員配置が課題。

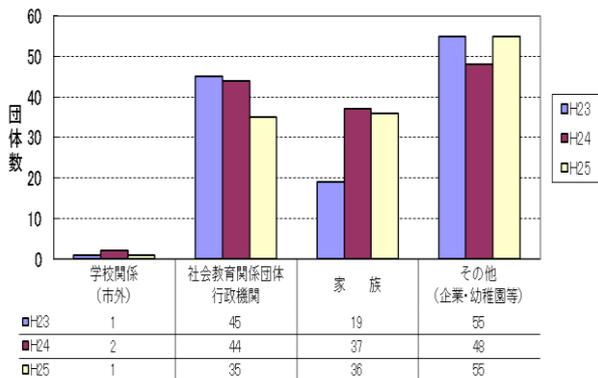
平成 25 年度利用状況

1 月別利用状況

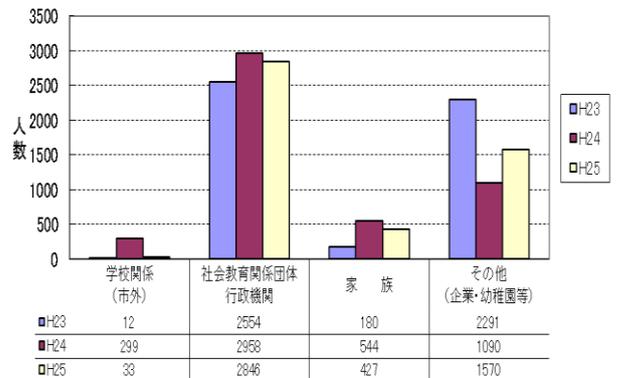


2 夏休み期間中（7/21～8/31）利用状況（冒険活動教室を除く）

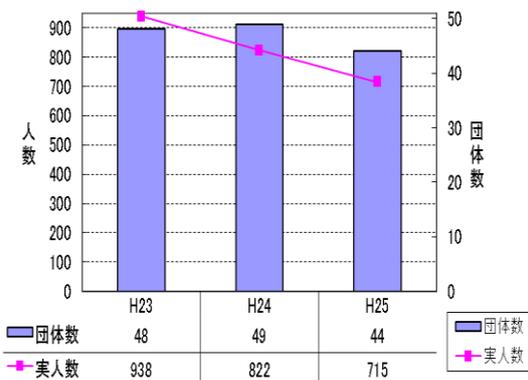
① 団体数



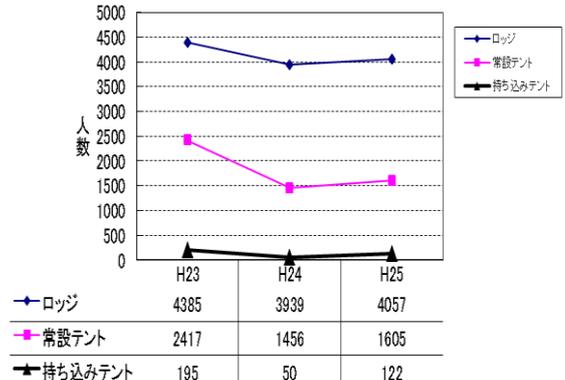
② 利用延人数



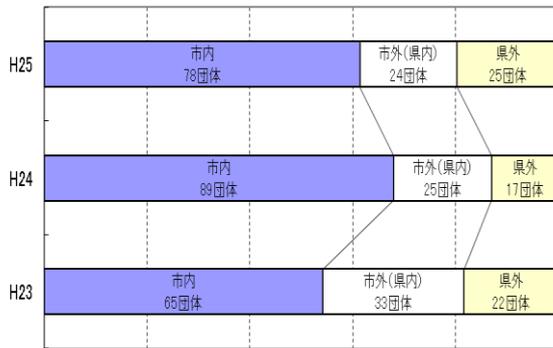
③ 日帰り利用状況



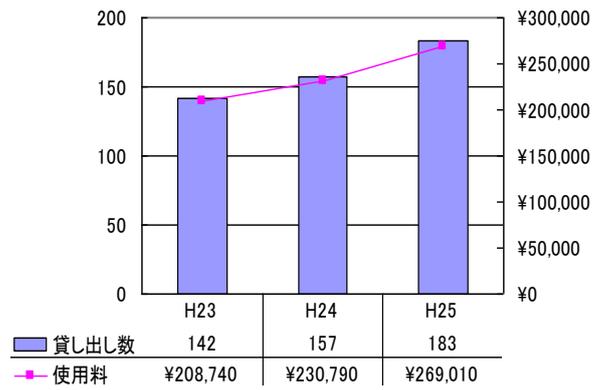
④ 宿泊施設利用状況



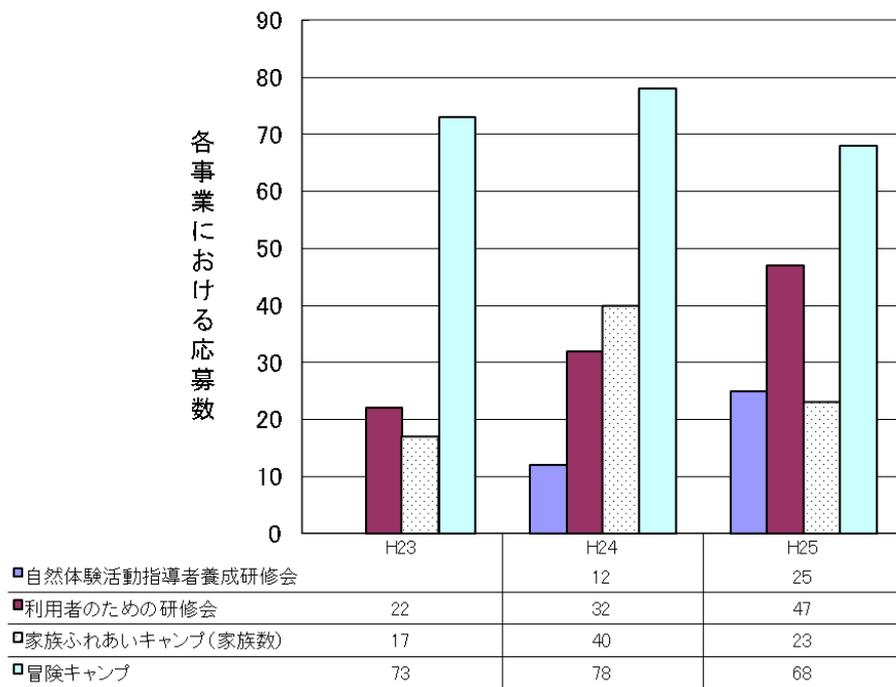
⑤ 地域別利用状況



⑥ 炊飯用具貸し出し数



3 主催事業（一般公募）の応募者数



平成 26 年度事業計画（案）

◆事業の考え方

里山の豊かな自然のなかでの冒険活動・自然体験活動を通して

- ・子どもたちが主体的に取り組み、それぞれにともなう様々な困難や課題を克服し、感動や達成感を味わい、自ら問題を解決する能力を養うとともに、人間力や豊かな心をはぐくむ。
- ・自然に親しみ、理解を深めるとともに、人と人とのふれあいにより社会性や人間性の向上を図る。

◆平成 26 年度具体目標（◇）・具体策（○）・重点課題（◎）

I 学校利用

◇ねらいに迫る冒険活動教室の実施	○学校との連携 【中学校】各学校に訪問し、学年会等でねらいに迫るプログラムの作成を行う。 【小学校】当センターで実施する研修会において、職員と教員とで事前調査用紙をもとにねらいに迫るプログラムの作成を行う。
◇研修会の充実	○引率者対象の指導者研修会の充実 ◎市内教職員を対象とした自然体験活動研修会の開催
◇調査研究の実施及び成果の提供	○アンケートによる教育効果の測定 ※「生きる力」の測定 児童・生徒対象アンケート(宇都宮大学と連携)・引率教員対象 ○調査研究の成果や資料等を広く提供する。
◇インターンシップ受け入れへの対応	○中学生の宮っ子チャレンジ ○高校生、大学生インターンシップ ○社会人の社会体験研修

II 主催事業

◇魅力ある主催事業の展開	○一般公募事業における企画立案の工夫 ・家族ふれあいキャンプ ・冒険キャンプ ◎新規事業の立ち上げ ・ちびっこキャンプ(仮)
◇施設の周知及び利用促進	○エンジョイサタデーの充実 ○子どものもりフェスティバルの実施(地域の活用) 地域や社会教育関係団体と連携を図り、健全な子どもの育成とともに市民への自然体験、生涯学習の啓発を図る。 ○子どものもりオープンデーの実施 ○冒険活動パネル展の開催 宇都宮南図書館でパネル展示、クラフトワークショップ
◇指導者養成事業の充実	○自然体験活動指導者養成研修会の実施 ○養成指導者の活用 ○養成指導者のスキルアップ対策 ○宇都宮大学フレンドシップ事業野外教育研修会への参加

III 一般利用

◇利用促進	○食育フェアにおけるパネル展示 ○リーフレット配布 ○情報案内板の活用
◇公園内の安全管理	○安全点検・放射線量測定の実施 ○園内設備の修繕 ○園内環境整備(危険個所への看板の設置等)
◇サービス(おもてなし)の充実	○利用の際の事前打合せ、下見、活動紹介の充実 ◎入所、炊飯場利用時のオリエンテーションの対応 ○リーダーバンク事業の紹介 ○アンケートの活用

【参考】 平成26年度学校利用及び主催事業計画 (案)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	火	木	日 ↓	火	金	月	1
2	水	金	月 休館日	水	土	火	2
3	木	土	火	木	日	水	3
4	金	日	水	金	月	木	4
5	土	月	木	土	火	金	5
6	日	火	金	日	水	土	6
7	月 休館日	水	土	月 休館日	木	日	7
8	火 始業式	木	日	火	金	月 休館日	8
9	水 入学式(中)	金	月 休館日	水	土	火	9
10	木 入学式(小)	土	火	木	日	水	10
11	金	日	水	金	月	木	11
12	土	月	木	土	火	金	12
13	日	火	金	日	水	土	13
14	月 休館日	水	土	月 休館日	木	日	14
15	火 中学校実技研修会	木	日 ↓	火	金	月 敬老の日・休館日	15
16	水	金	月 休館日	水	土	火 小学校指導者研修会④	16
17	木	土	火	木	日	水	17
18	金	日	水	金	月	木	18
19	土	月	木	土	火	金	19
20	日	火	金	日	水	土	20
21	月 休館日	水	土	月 休館日	木	日 ↓	21
22	火	木	日	火	金	月 休館日	22
23	水	金	月 休館日	水	土	火 秋分の日	23
24	木	土	火	木	日	水	24
25	金 小学校指導者研修会②	日	水	金	月	木	25
26	土	月 休館日	木	土	火	金	26
27	日	火	金	日	水	土	27
28	月 休館日	水	土	月 休館日	木	日	28
29	火 昭和の日	木	日	火	金	月 休館日	29
30	水	金	月 休館日	水	土	火	30
31		土		木	日		31

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	水	土	月 休館日	木 年始休館	日	日	1
2	木	日	火 小学校指導者研修会④	金 ↓	月 休館日	月 休館日	2
3	金	月	水	土 ↓	火	火	3
4	土	火	木	日	水	水	4
5	日	水	金	月 休館日	木	木	5
6	月 休館日	木	土	火	金	金	6
7	火	金	日	水	土	土	7
8	水	土	月 休館日	木	日	日	8
9	木	日	火	金	月 休館日	月 休館日	9
10	金 終業式	月 休館日	水	土	火	火	10
11	土	火	木	日	水	水	11
12	日	水	金	月 成人の日・休館日	木	木	12
13	月 体育の日・休館日	木	土	火	金	金	13
14	火	金	日	水	土	土	14
15	水	土	月 休館日	木	日	日	15
16	木 始業式	日	火	金	月 休館日	月 休館日	16
17	金 県新人	月 休館日	水	土	火	火	17
18	土 県新人	火	木	日	水	水	18
19	日 県新人	水	金	月 休館日	木	木	19
20	月 休館日	木	土	火	金	金	20
21	火	金	日	水	土	土	21
22	水	土	月 休館日	木	日	日	22
23	木	日	火	金	月 休館日	月 休館日	23
24	金	月	水	土	火	火	24
25	土	火	木	日	水	水	25
26	日 子どものもりフェスティバル	水	金	月 休館日	木	木	26
27	月 休館日	木	土	火	金	金	27
28	火	金	日	水	土	土	28
29	水	土	月 年末休館	木		日	29
30	木	日	火 ↓	金		月 休館日	30
31	金		水 ↓	土		火	31

平成26年度主催事業一覧（案）

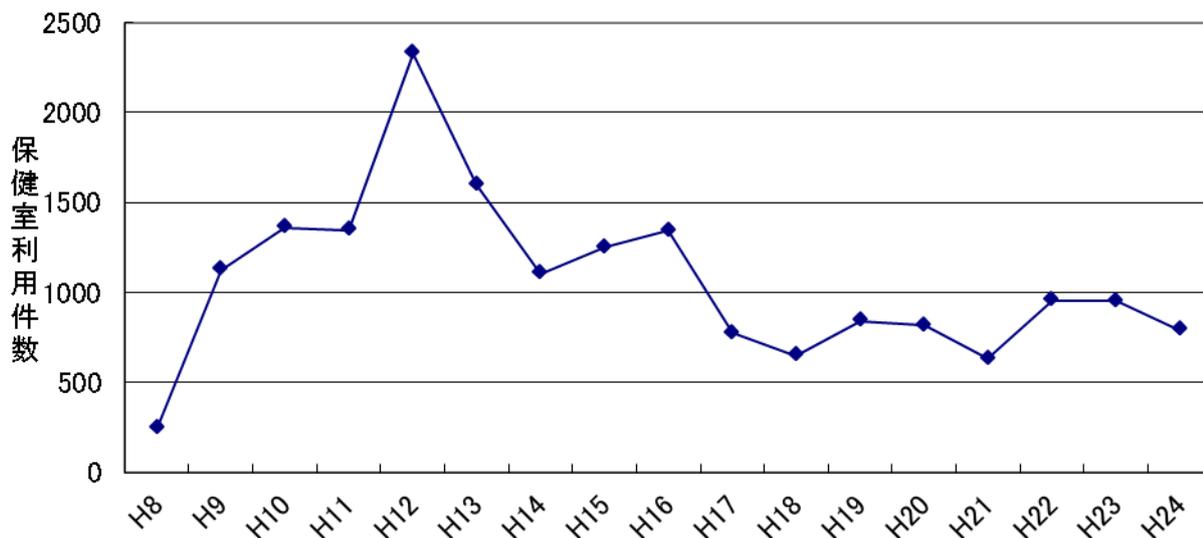
区分	No.	事業名	期 日 (期 間)	対象・募集人数
指導者養成事業	1	自然体験活動指導者養成研修会	6月14日(土)～15日(日) (1泊2日)	自然体験活動に興味のある18歳以上の人 20名
			8月6日(水)～9日(土) (3泊4日)	宇都宮大学 学生 30名
	2	利用者のための研修会	5月18日(日) (日帰り：1日) ※前泊可	各種機関・団体等の指導者及び一般利用者 50名
学校受け入れ事業	3	小学校冒険活動指導者研修会	① 2月18日(火) (日帰り：1日)	4・5月利用校教員(4校)
			② 4月22日(火) (日帰り：1日)	6・7月利用校教員(14校)
			③ 6月17日(火) (日帰り：1日)	8～10月利用校教員(15校)
			④ 9月16日(火) (日帰り：1日)	11月～1月利用校教員(24校)
			⑤ 12月2日(火) (日帰り：1日)	2・3月利用校教員(11校)
4	中学校冒険活動指導者研修会	各中学校との相談により決定 ※地域学校園実施の学校は、小学校と同日の研修会に参加	利用校(25校)	
	中学校冒険活動実技研修会	① 4月16日(火) (日帰り：1日)	利用校(25校)	
5	先生のための自然体験活動研修会	8月1日(木) (日帰り：1日)	小・中学校教員希望者	
一般公募事業	6	家族ふれあいキャンプ	5月31日(土)～6月1日(日) (1泊2日)	宇都宮市内在住または在勤の家族 20家族
	7	冒険キャンプ	8月7日(木)～9日(土) (2泊3日)	小学5年生～中学生 50名
	8	ちびっこキャンプ	8月31日(日)・9月20日(土)～21日(日) (2回：日帰り・1泊2日)	小学1・2年生 20名
施設理解利用促進事業	9	エンジョイサタデー (年間7回)	土曜日 4/12・5/10・6/28・7/12・9/27・12/6・1/10・3/28	市民一般
	10	子どものもりフェスティバル	10月26日(日) (日帰り：1日)	市民一般
	11	子どものもりオープンデー	3月14日(土) (日帰り：1日)	市民一般
	12	冒険活動センターパネル展	3月17日(火)～22日 ※南図書館 (6日間)	市民一般

〔12種25事業〕

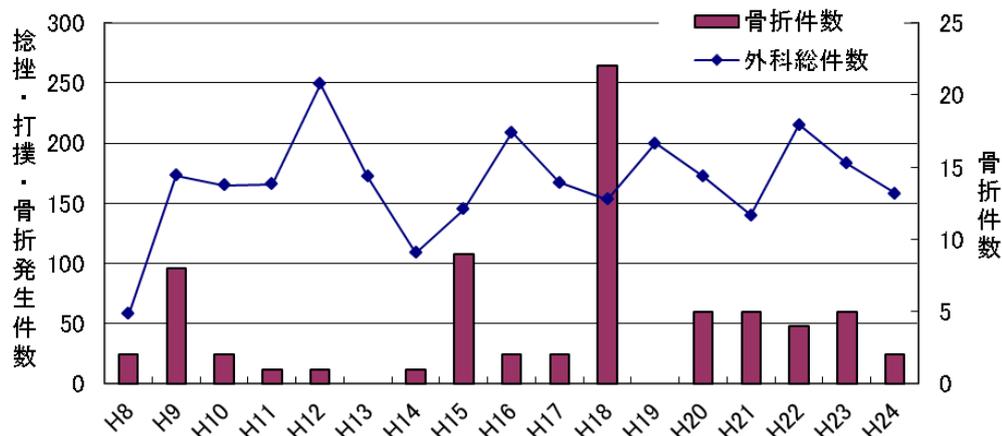
【参考】保健室利用状況について

1 保健室利用状況

内科（頭痛、腹痛等）、外科（擦り傷、捻挫、虫刺され等）の合計



2 捻挫、打撲、骨折の発生数



3 虫刺され、火傷の処置数

